



軽貨物で働く
みなさんへ



こんなにお得がたくさん。

- ① けが・事故からあなたを守る
- ② 経費削減、経営を守る
- ③ たすけあい
- ④ 確定申告、税金の手続きも安心

こんなにお得があつて、さらに組合費は「経費」となるから、負担は少ない！

軽貨物・個人事業主が個人加盟できる労働組合

愛労連・建交労東海ダンプ軽貨物分会

みんなの労働組合

AI 愛労連 (愛知県労働組合総連合)

〒456-0006 愛知県名古屋市熱田区沢下町 9-7

☎ 0120-378-060

建交労 東海ダンプ支部軽貨物分会

〒424-0038 静岡県静岡市清水区西久保30の2

☎ 054-366-8318

E-mail : toukai-dump@cy.tnc.ne.jp





愛労連

のご紹介

愛知県労働組合総連合が正式名称で、略称が愛労連。

愛知県内の国家公務員・地方自治体、医療従事者、生協(コープ)や運送・製造業などの民間企業の労働組合が結集して、所属組合の要求実現や正規・非正規労働者の賃金労働条件の改善を愛知県内で取り組んでいます。

劣悪な労働条件で仕事を強いられ、現在の日本で個人自営業者扱いされているものの、「使用従属指揮命令関係」を持った労働者の処遇改善の闘いや2006年のILO勧告の批准を求める運動を進めるために、建交労東海ダンプ支部を母体として、共同して軽貨物やバイク便などの方々の要求を実現する取り組みを進めている所です。

建交労東海 ダンプ支部 軽貨物分会のご紹介

全日本建設交運一般労働組合東海ダンプ支部が正式名称、略称を建交労東海ダンプ支部。

ダンプ・大工・電気工・防水工・内装工などの個人事業主扱いされている「一人親方」の方々が、個人加盟できる労働組合です。

東海ダンプ支部は、東海地域で個人自営業者の「労働者性」の問題を克服し、ゼネコンや建設業者と単価引き上げ交渉などをする労働組合運動を展開するとともに、共済制度を充実させて、組合員の方々の「暮らしのバックアップ」をしています。

ダンプや建設職人さんと同様に、荷主や運送業者に苦しめられている軽貨物やバイク便などの方々の要求を実現する取り組みを愛労連と共同して取り組むこととなりました。



愛労連にはさまざまな職種の組合があります。写真は医療・介護で働く「医労連」の仲間です。



※ ILO 勧告

現在の日本において、委託・請負など個人自営業者が労働者であるかどうかの判断基準は、使用従属指揮命令関係の有無が焦点となっています。裁判所や労働委員会、労働法の学者先生、弁護士などはこの基準に凝り固まっており、労働者性を認めさせるには、大きな壁が存在します。

2006年に出されたILO勧告は、「経済的従属関係があれば労働者」というように、壁を取り払い、仕事の指揮命令がなくとも、仕事の金銭を授受する関係があれば「労働者」とみなすという、画期的なものです。しかし、日本は多くのILO勧告を批准しておらず、この勧告も批准していません。

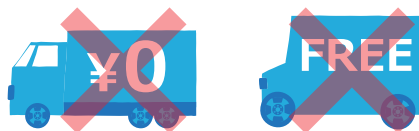
改善にむけて、
声をあげませんか！

「送料は無料」ではないし、 サービスでもない。 配送単価が安すぎる

通販サイトでは、「送料弊社負担」とすべき所を「送料無料」や「送料¥0」と表示しているサイトが横行しています。

大手を含む運送業者は、軽貨物車やバイク便、自転車などで運送する個人自営業者を使い勝手の良いように酷使し始めました。重層下請構造を推し進めて、運送単価も自分たちのもうけを確保するために、低く抑え込んでいるのが実態です。

1個100円台の単価で、深夜まで配送するような、単価や労働条件での仕事を



続けていては、日常生活に支障が出てもおかしくありません。

建交労で長年組織しているダンプの実態も同じで、個人では「単価を上げて」となかなか言えませんが、労働組合でなら声を上げることができ、ゼネコンなどの建設業者との交渉で単価引き上げを勝ち取ってきています。

安すぎる単価、深夜までの配送条件などを改善していくために、労働組合で声を上げていきませんか。

ヤマト運輸で パートや委託の雇用を守った

ヤマト運輸で働くパート社員や個人事業主の雇用契約が打ち切れそうな危機も、労働組合を結成し、声を上げたことで多くの雇用が守られました。

現在、建交労では委託労働者の雇用・労働条件を守るために、組織化を進めて（組合加入を呼びかけて）います。



インボイス制度の廃止、トリガー条項発動など 国への運動を展開中

2023年10月1日からインボイス制度がスタートし、年間売上1千万円未満の免税事業者から消費税を強制的に徴収する暴挙に出ています。課税業者になれば年間数十万円の消費税分を納税しなくてはならず、免税事業者であれば仕事がなくなる悪魔の所業です。

愛労連・建交労では、インボイス制度を廃止・従来の免税事業者の復活を国に求めています。

同様に、燃料高騰支援金ではなく、トリガー条項（燃料の税金を安くする条項）を発動して、消費者の負担を軽減できるよう国に求めています。



◆ネット署名にご協力をお願いします

トリガー条項を
発動して下さい

こちらの署名サイトから▶



ヤマト運輸は
3万人首切り撤回を

こちらの署名サイトから▶



①けが・事故からあなたを守る

「もしも…」のケガでも安心して治療に専念できます 病院代無料・休業補償も出る組合の軽貨物の労災保険

建交労東海ダンプ支部は国の一人親方特別加入労災保険の窓口になっており、軽貨物の個人事業者はこの労災保険に加入できます。下表のように1か月の休業補償の目安額に応じて掛金が異なり、自分で選択できます。労災掛金は確定申告で全額控除できますし、支給された休業補償は所得税が非課税です。

もし、ケガをした場合は病院の窓口で「労災です。」と伝えれば、病院代はかかりません。

建交労東海ダンプ支部に連絡してもらえば、労災申請書を作成します。

例えば、配送中に階段を踏み外しての「足首のねんざ」や「熱中症」、「休日での車両整備点検中のケガ」も労災適用になります。

愛知県の軽貨物の労災保険

コース	1日あたりの休業補償の目安額	1か月の休業補償の目安額	年間保険掛金
A	3,500円	84,000円	19,000円
B	4,000円	96,000円	21,500円
C	5,000円	120,000円	25,500円
D	6,000円	144,000円	30,000円
E	7,000円	168,000円	34,500円
F	8,000円	192,000円	39,000円
G	9,000円	216,000円	43,500円
H	10,000円	240,000円	47,500円
I	12,000円	288,000円	56,500円
J	14,000円	336,000円	65,000円
K	16,000円	384,000円	74,000円
L	18,000円	432,000円	82,500円
M	20,000円	480,000円	91,000円
N	22,000円	528,000円	100,000円
O	24,000円	576,000円	109,000円
P	25,000円	600,000円	113,000円

一昨年の7月に自宅駐車場でダンプの整備点検中に、熱中症で気を失い、荷台から転落し、右ヒザ骨折のケガを負いました。完治するまで4か月かかりましたが、労災で助かりました。

(静岡・組合員・Mさん)



②経費削減、経営を守る

自動車の保険・ETC や燃料も組合で
あなたの経費削減にご協力します

ETC カード

建交労東海ダンプ支部では、個人自営業者も使える ETC コーポレートカード発行の窓口になっています。

NEXCO 中日本・西日本・東日本の高速道路での利用が最大 40% 割引となり、経費削減につながります。
(申し訳ありませんが、名古屋高速は適用外です。)

なお、NEXCO 側への補償金として、直近 3 か月分の高速利用代金の納付と審査があります。ご了承下さい。



燃料カード

ETC カード同様に、個人自営業者でも利用できる法人用燃料カード発行の窓口になっています。

西日本宇佐美など 3 つの燃料専用カードから選択でき、全国 17,000 店での給油ができます。

価格は毎月変わるので、建交労東海ダンプ支部にお問い合わせ下さい。

なお、ETC カードと同様に、直近 3 か月分の燃料実利用分の補償金の納付と審査があります。ご了承下さい。



自動車共済

自家用車の自動車保険も「全労連共済」の自動車共済で掛け金が安くなりお得に利用できます。

団体割引が適用され、通常の 10% 以上もお得になります。



③ たすけあい

はたらくみんなのたすけあい

全労連共済

愛労連では、組合員が個人で加入できる生命共済や火災共済、交通事故共済として、全労連共済をご用意しています。労働組合のたすけあいなので、民間保険会社などとは違い、営利を目的とはしません。だから、「小さな掛金」で「大きな保障」が実現できるのです。全労連共済は、「産業・業種・職種・企業規模・雇用形態」などの枠を超えて、すべての組合員を加入対象者とします。助けあいの5つの原則（自主・民主・公開・原価・連帯）を基軸に運営します。

また、全労連共済は、産業別労働組合（単産）が運営している共済とたすけあう機能を持っています。だからより安心な運営が実現します。

掛け金月 100 円から加入できる「個人・医療共済」や、月 50 円から加入できる「個人・交通災害共済」、貯蓄型の「年金共済」、手頃な掛け金で幅広く充実した保障の「火災共済」など種類も豊富。

労働組合員だからこそ、
安い掛け金で
充実の保障が受けられます。



国が作った自営業の退職金制度

小規模企業共済

個人自営業の方が、自分の退職金を積み立てる国の制度です。積み立てる掛金は、確定申告で全額控除ができるお得な退職金制度です。

月々の掛け金は、5,000円～200,000円までの（5,000円刻み）の範囲で、自分で決めることができます。

また、経営セーフティ共済として取引先が倒産した場合の資金繰りを無担保・無保証人で掛金の10倍まで借入できる制度もあります。

もちろん掛金は必要経費としての優遇税制が適用されます。

ご希望の方は、東海ダンプ支部までご連絡下さい。

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外に差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

④確定申告、税金の手続きも安心



所得税や消費税の確定申告は頭が痛いですがね 顧問税理士の指導を受けた「申告学習会」で軽減

個人自営業者は所得税を自分で確定申告をして、納税しなくてはなりません。

青色申告や白色申告とも、記帳・請求書や領収書・通帳などの管理や保管、2月～3月の申告時期の計算は、本当に頭が痛くなります。

東海ダンプ支部では、税務署や顧問税理士の指導と税理士用の手引きを元にして、確定申告を分かりやすく説明する申告学習会を組合事務所や組合員宅・公民館で日曜日に開催して、組合員の自主申告の援助をしています。



これまで納税を免除されていた売上高 1000 万円未満の個人事業主にも税負担を強いるインボイス制度がスタートし全ての個人事業主が消費税を納税しないといけません。

左記の申告学習会では、売上高 1,000 万円未満の免税事業者の方にも消費税の確定申告を説明することも行っています。

また、インボイス（適格請求書）の書き方などについても、解説・説明しています。

頭の痛くなる確定申告については、東海ダンプ支部にご相談下さい。組合ではインボイス制度に対応します。



自宅で申告学習会を実施して申告をしている組合員

《 申告学習会での確定申告の手順 》

- 1 12月に1年間の売上高や経費を集計できるようにしている「**自主計算書**」を配布。
- 2 年明けから「**自主計算書**」を各自で記入・作成する。
- 3 土日、平日の仕事終わりの夜に自宅や組合事務所・公民館での**申告学習会**の日程調整を行い、ニュースに掲載したり、各自に伝達する。
- 4 申告学習会での説明を元に、各自が「**自主申告**」を行う。
コロナ感染等で申告学習会を欠席する場合は、電話説明を行うことも予定しています。
- 5 申告書は準備している封筒で**各税務署に郵送**する。これで完了。
- 6 もしも「**税務調査**」の対象となった場合は、**顧問税理士**に対応をお願いできます。



その他の共済制度

健康診断

今の所、静岡限定ですが、集団健康診断を日曜日に開催しています。愛知でも集団健康診断の計画をしています。



がんの早期発見ができ、
現在も元気に働いています。



各種相談

- ◎労働相談や不払い相談などにも対応します。
- ◎顧問弁護士もいますので、様々な生活相談にも対応できます。
- ◎追突など被害事故などの交通事故についても相談を受け付けています。



ご連絡・お問い合わせからご説明・組合加入まで

ホームページから

- 1 QRコードからHPへ。
- 2 HP内の [加入のお申し込みはこちらから](#) をクリック。
- 3 氏名や連絡先など必要事項を記入して下さい。

問い合わせ
フォーム、▶
加入申請書



お電話で

- 4 または
愛労連のフリーダイヤルにご連絡下さい。

 **0120-378-060**

- 5 愛労連・建交労東海ダンプ支部の担当者からご連絡します。
- 6 土日や平日の夜に日程調整して面談にて、詳細をご説明します。
ご相談などは秘密厳守しますので、ご安心下さい。
- 7 組合加入の際は愛労連加盟の建交労東海ダンプ支部所属となり、東海ダンプ支部の組合費として月 4,500 円がかかります。
ゆうちょ銀行での引き落としとなります。
※組合費については確定申告時の「経費」対象となります。

ご遠慮なく
QRコードや
フリーダイヤルで
ご連絡下さい